

M-BS03T オロネ 10 寝台表皮

【使用法補足】（接着面の剥離防止について）

本製品のシール剤には剥離に強いプロ仕様の粘着剤を使用しておりますが、取扱い説明書にも記載しております通り、樹脂成型時には金型からの取り出しを容易にする目的で一般的にフッ素系、シリコン系などの離型剤が用いられます。様々な条件の元で成形後もこの離型剤が残留する場合があります。残留が著しい場合、塗料をはじく、接着剤の利きを弱めるなどの作用を誘発します。このようなトラブルを防止するために本製品の対象となる成型品に対しては中性洗剤で水洗いする、アルコールで表面を拭き取るなどの事前の洗浄をお奨めしております。

しかし効果的なこの方法でも離型剤の含浸度合いによっては後々接着面が剥離するなどの悪影響を及ぼすケースが稀にございます。この後々の剥離を防止する極めて有効な対策として、貼付けを終えた表皮のコーナー部分を、図示の要領で、加湿して置くことをお奨めします。所謂水貼りの原理で乾燥すると表皮が形状を維持するため、剥離の抑制に威力を発揮します。

水道水をたっぷりと含ませた台所用スポンジの表面を軽く撫でた指先で加湿をしますが、この程度の水分量なら印刷面への悪影響も殆ど有りません。湿った表皮はそのまま放置すればほどなく乾きます。強制的に乾燥させる必要はありません。

ひと手間をお掛けしますが、対処法としてお奨めします。

- ① スポンジの表面を
軽くなぞり指先を
湿らせる



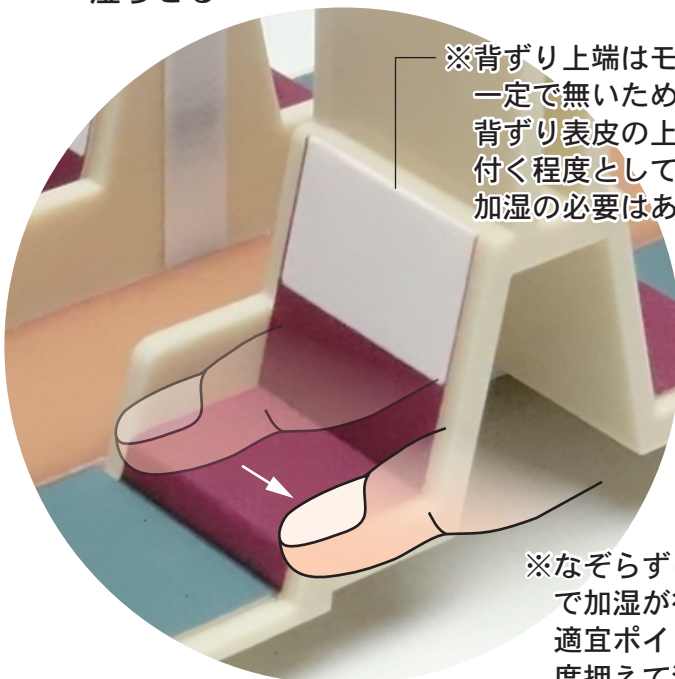
水を含ませた台所用スポンジ



- ※指先の入りにくい
喫煙室椅子には
綿棒を使います。

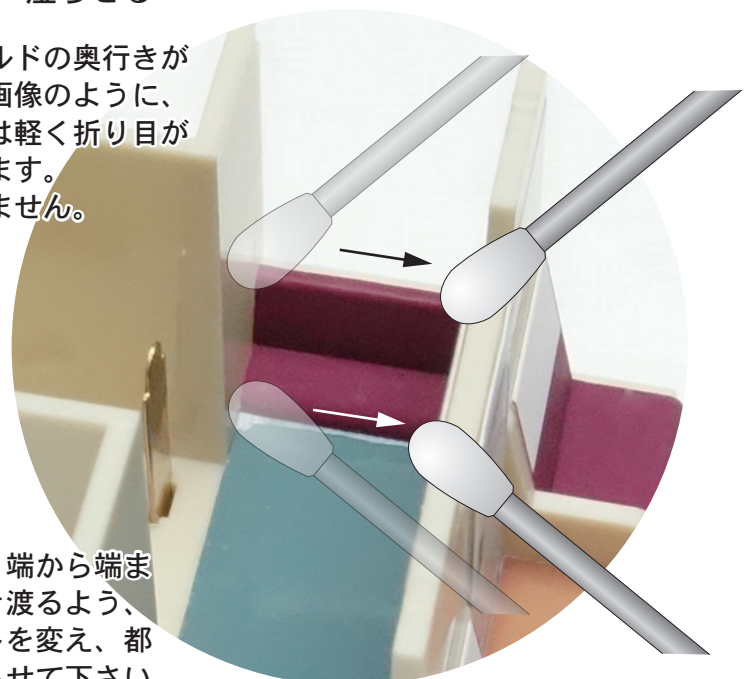
- ② 座面（下段寝台）の前端 R 部を指先で
湿らせる

- ② 喫煙室椅子座面前端及び背ずり上端の各 R 部を
湿らせる



※背ずり上端はモールドの奥行きが一定で無いため、画像のように、背ずり表皮の上端は軽く折り目が付く程度としています。加湿の必要はありません。

※なぞらずに、端から端まで加湿が行き渡るよう、適宜ポイントを変え、都度押えて湿らせて下さい。



- ④ 湿らせたら、表皮が乾かないうちにバーニッシャーで軽く押えて下さい。